

(ジョブ・カード準拠様式)

⑥ ※過去1年以内の受験歴 記入欄 (過去1年以内の受験時に職務経歴シートを提出した場合、以降の申請ではコピーの提出でも可。コピー提出の場合は、過去1年の全ての受験回と受験した受験申請団体を記入のこと。)	受験回	第 回	第 回	第 回
	受験申請団体			

### 職務経歴シート

年 月 日 現在

①申請者氏名:	
②会社名:	
③会社所在地:	

#### ④職務経歴

No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月) 所属部署名 職名(雇用形態)	相談実施場所	職務の内容 (相談の対象、主な内容、実施回数・頻度、人数等)	職務の中で得られた知識・技能等
1	年 月 ～ 年 月 ( 年 月 )  ( )			
2	年 月 ～ 年 月 ( 年 月 )  ( )			
3	年 月 ～ 年 月 ( 年 月 )  ( )			

⑤確認欄:上記の者の「期間、所属部署名・職名」欄及び「相談実施場所」、「職務の内容」欄について確認しました。

(期間ごとに確認する場合)

No.1について: 会社名・役職・氏名( )

No.2について: 会社名・役職・氏名( )

No.3について: 会社名・役職・氏名( )

(同一者が全ての期間について確認できる場合)

会社名・役職・氏名( )

(特記事項欄: )

※「記入にあたっての注意事項」Vの例外にあてはまり、記入者が申請者本人または親族の場合、該当する職務経歴No. □にチェックをしてください。

No.1について <input type="checkbox"/>	No.2について <input type="checkbox"/>	No.3について <input type="checkbox"/>	同一者がすべての期間について <input type="checkbox"/>
-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	---

\*次ページの注意事項を必ずご確認ください。

## 記入にあたっての注意事項

I. 職務経歴シート(ジョブ・カード準拠様式)は、原則として一社につき一部提出してください。

II. ⑥過去1年以内に受験歴がある方について

過去1年以内に受験歴があり、その際に実務経験の証明書類を提出された場合、コピーの提出でも可とします。  
その場合は、過去1年の受験歴すべてと受験申請団体を職務経歴シート(ジョブ・カード準拠様式)の記入欄に記載ください  
(初回の提出が1年以上前の場合は、新たに証明書類を作成し提出が必要です。)

III. ①氏名、②会社名、③会社所在地、④職務経歴はご本人が記載ください。記載がないと不受理になる場合があります。

IV. ④職務経歴について

- ・3年の実務経験を満たす分について記載ください。
- ・同社内での異動が3部署以上あり、欄が足りない場合は必要に応じ職務経歴シート(ジョブ・カード準拠様式)を複数枚使用ください。
- ・同時に複数の実務経験がある場合、重複しているものは除いて、3年の期間が必要です。
- ・相談実施場所、内容等は、キャリアコンサルティングに関する実務経験としての業務内容がわかるように記載ください。

【不適切な例】

- ・人事部(総務等)で〇年間勤務 → 具体的な相談業務内容がわかるように記載ください。
- ・人事部(総務等)で採用関係業務に従事、キャリアに関するセミナー講師  
→ キャリアに関する相談業務に該当する内容を記載ください。

※実務経験につきましては、厚生労働省ホームページ「キャリアコンサルティングにかかわる実務経験について」をご確認ください。

厚生労働省ホームページ: キャリアコンサルタントになりたい方へ>5.その他>キャリアコンサルティングに係る実務経験について  
[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/jinzaikaihatsu/career\\_consultant01.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/career_consultant01.html)

V. ⑤の確認欄は職務を行った会社において、「④職務経歴」の記入事項を確認できる上長(人事担当者、所属部署長等)による記入(会社名、役職、氏名)が必要です。

但し、以下の場合には例外となります。それぞれのケースの対応方法に従ってください。

【例外】

	ケース	対応方法
会社都合	①退職後廃業等により会社が存在しない場合	理由を社名・役職・氏名欄に記載し、①雇用保険被保険者資格取得届出確認照会回答票及び②職務内容を客観的に証明できる書類(組織図、当時の氏名入り資料等)を別途添付ください。
	②所属していた会社が合併若しくは分社化し、⑤確認欄の会社名が②に記入した会社名と違う場合(系列会社の場合も含む)	特記事項欄に会社名が違う理由を記載し、合併、分社化したこと、又系列会社だと証明できる資料(HPのプリントアウト等)を別途添付ください。
本人都合	③申請者本人が所属先の代表者である場合	確認欄にご自身で記名し、当該期間に所属先の代表者であることを証明する書類(定款、登記、HP等)を別途添付ください。
	④申請者本人が個人事業主、フリーランスの場合	確認欄にご自身で記名し、職務内容が証明できる書類(HP、リーフレット、契約書等)及び期間が確認できる書類(個人事業主として税務署に届け出た個人事業開業届の写し、青色申告承認申請書等)を別途添付ください。
	⑤同族会社等で上長が親族の場合	申請者の在籍が判断できる書類及び親族である上長との組織上の関係が客観的に説明できる書類(HP、組織図、登記簿謄本の経歴書等)を別途添付ください。

VI. その他

- ・記入もれ、提出書類の不足、実務経験年数が3年に満たない、その他記載事項に不備がある場合は、不受理となりますので十分ご注意ください。
- ・虚偽の申請により受験した場合は合格が取り消されることがあります。また、記載内容について疑義がある場合は、問い合わせることがあります。
- ・サンプルをHP上に掲載しておりますので、参考にしてください。